

# 農 研 速 報

平成 24 年 1 月 11 日発行  
茨城県農業総合センター農業研究所  
〒311-4203 茨城県水戸市上国井町 3402  
TEL029-239-7211 FAX 029-239-7306

生育状況（成熟期、水戸市）

県 名	収 穫 期		生 育 の 状 況	問 題 点	備 考
	本 年	平年対比			
茨城県 (水戸市)	ベニアズマ 10/17収穫	平年並み	<p>かんしょ生育期間（5月19日～10月17日）の気象は、平均気温が平年（直近5ヶ年）より0.6℃高く、日照時間が平年比112%、降水量が134%であった。本年度は梅雨明けが平年より12日早く、梅雨明け後10日間（7月8日～7月17日）の平均気温が平年より4.1℃高く、日照時間が平年比332%、降水量が7%であった（水戸地方気象台観測値）。</p> <p>掘り取りは、平年並みの挿苗後151日に行った。 つる重は、ベニアズマが平年より重く、タマユタカが平年並みだった。 地下部の生育は、ベニアズマで1株当たり塊根数が多く塊根1個重が軽くなったが、タマユタカでは1株当たり塊根数、塊根1個重とも平年並みであった。上いも重は、ベニアズマが平年よりやや軽く、タマユタカが平年並みだった。 サイズ別収量は、ベニアズマ、タマユタカとも2L以上の収量が平年より少なかった。ベニアズマではSサイズ以下の収量が、タマユタカではM+Lサイズの収量が平年より多かった。 澱粉含量は、両品種とも平年並みだった。 ベニアズマで皮脈の発生が平年より大幅に増加したが、これは梅雨明けが平年より早かったことにより、塊根肥大初期に高温・乾燥条件が続いた事によるものと考えられた。タマユタカでは曲り及びくびれの発生率が平年より高かったが、裂開と丸いものの発生率が少なく、A品率は平年より高かった。</p>	ベニアズマで皮脈の発生が特に多く、A品率が低かった。	
	タマユタカ 10/17収穫	平年並み			

表1 収量調査(挿苗後151日、10月17日掘り取り)

品 種 名	つる重			総いも重			上いも重			1株当たり塊根数(上いも)			塊根1個重(上いも)			澱粉含量		
	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (個)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (g)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (%)	前年比 (%)	平年比 (%)
ベニアズマ	297.4	117 (255.2)	137 (217.3)	317.1	98 (324.2)	94 (336.4)	301.1	94 (320.0)	91 (331.0)	3.6	129 (2.8)	113 (3.1)	213.8	73 (291.7)	80 (267.0)	23.6	93 (25.4)	103 (23.0)
タマユタカ	220.5	108 (203.7)	105 (209.7)	336.4	93 (361.0)	100 (335.4)	325.7	94 (346.0)	100 (326.4)	3.9	82 (4.7)	105 (3.7)	211.3	114 (184.7)	93 (228.5)	19.5	94 (20.7)	102 (19.2)

注1 5月19日挿苗。ベニアズマは黒マルチ栽培、タマユタカは無マルチ栽培。

注2 施肥量(kg/a):窒素0.1、リン酸1.2、カリ1.0。a当たり栽植本数は400株。

注3 ( )内は前年または平年値。平年値は平成18年～22年の5か年の平均値。総いも重は直径3mm以上のいも、上いも重は50g以上のいもの重量。

表2 サイズ別収量、品質区分および障害いもの発生率

品 種 名	サイズ別収量			品質区分				障害いもの発生率					
	S以下 (kg/a)	M+L (kg/a)	2L以上 (kg/a)	A品率 (%)	丸品率 (%)	B品率 (%)	C品率 (%)	裂開 (%)	皮脈 (%)	条溝 (%)	曲がり (%)	くびれ (%)	尻こけ (%)
ベニアズマ	96.4	208.6	12.1	33.6	4.1	32.3	30.0	0.0	10.1	5.7	17.1	41.8	4.7
平年比(%)	131	103	20	65	150	117	178	0	6310	393	104	142	199
タムユタカ	106.2	216.5	13.7	38.9	30.0	23.3	7.8	1.3	0.0	0.0	14.3	14.4	5.1
平年比(%)	104	117	29	153	63	192	53	23	－	0	166	139	106

注4 塊根1個重により S以下:200g未満、M+L:200g以上500g未満、2L以上:500g以上 で区分した時の収量

注5 品質区分・障害いもの判定は茨城県青果物標準出荷規格による。いも個数%

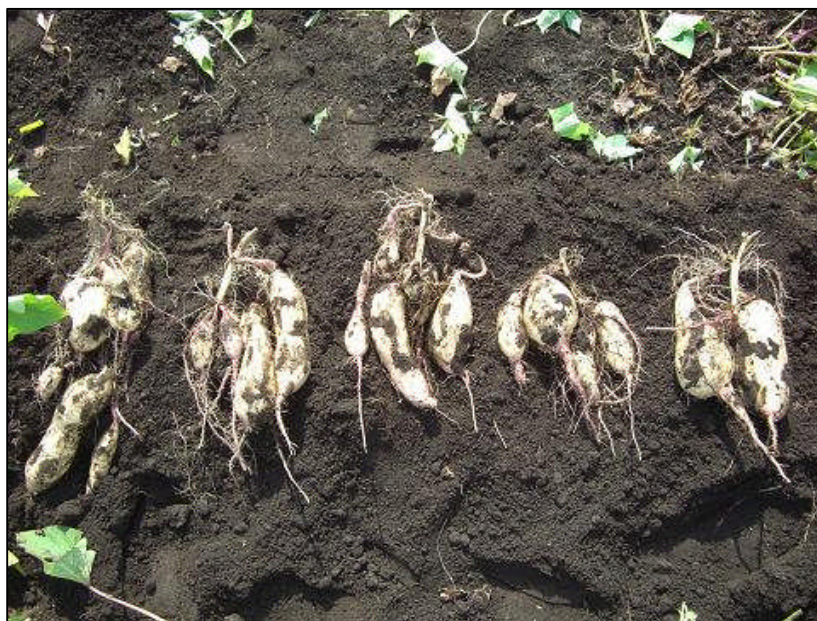
注6 平年比の「-」は平年値が「0」であることを意味する



農研所内圃場における生育状況(10月17日撮影)  
挿苗日: 5月19日 栽植密度: 400株/a 畦間 100cm 株間 25cm 施肥量(kg/a):  $N:P_2O_5:K_2O=0.1:1.2:1.0$



ベニアズマ



タマユタカ